

撮影日 H23. 10. 7

鯉沢中部小学校だより

せおと

平成23年10月12日 第8 発行者 校長 岡崎紀子

平成23年度 秋季運動会 御協力ありがとうございました！

“秋の山は粧う”といいますが、朝夕の寒さで山々の木々が少しずつ色づいてきました。また、どこからともなくキンモクセイの香りがするよい季節を迎えました。

この度の鯉沢中部小学校秋季運動会には、心温まる御支援、御協力をいただき厚く御礼申し上げます。「12人の笑顔とな・み・だの運動会」をスローガンに全校児童、職員が一丸となって取り組んだ運動会では、伸び伸びと力いっぱい演技を皆様の前で披露することができました。表現種目、競争競技、鼓笛行進、親子種目、地域種目等、最後まで力を出し切った12人の子供たちでした。大きな拍手を送ります。子どもたちは運動会を通して、運動することの喜びや集団の一員としての自覚、集団の力のすばらしさを学んだことでしょう。このことをこれからの学校生活に生かしていけるように、中部小教育の充実に向けて私たち職員も努力していきたいと思ひます。

保護者の皆様には、早朝よりの準備や片付けに御協力いただき、短時間の内に作業が完了しました。手際よきにたたき驚くばかりです。演技種目では、準備や片付けも担当していただきスムーズに運営することができました。

また、中部地区教育推進協議会専門部&有志の皆様には、焼きそば・フランクフルト・ポップコーンを出店していただき、運動会を盛り上げていただきました。何日も前からテントやベンチを運搬してくださったり、買い出しに行ってくださったり等、御協力いただきました。焼きそばを夕食時にいただきましたが、抜群においしかったです。おかわりをしたいくらいでした。

民謡部の皆様にも鯉沢音頭の指導や中部音頭の振り付け・指導をしていただきました。中部音頭は、半世紀ぶりの復活となり、地域のよさを再発見する機会になりました。

まさしく「地域と家庭と学校」が一体となった運動会でした。



運動会では、たくさんのドラマがうまれました！



入場行進の足に注目してください。

5年生全員左足が上がっています。1年生は、プラカードが重いけれども足を高く上げてカッコいいですね。

はじめの体操には、会場の皆さんが全員参加してくれました。朝から意気込みを感じました。



玉入れ



合図を待っています。「赤になんか負けてたまるか。白には負けないぞ。」「深澤PTA会長さん、笹本PTA副会長さん、上着の色は相談したのですか？確か朝は違う色の上着でしたよ。」



宝ひろい



かわいい選手に会場からも大きな拍手をいただきました。小学生もとっても嬉しそうですね。みんなが笑顔になりました。



朝一番の一般種目には、来賓全員と多くの保護者の皆様に参加してくださいました。



一人2回出場しますが、体力が必要です。オケラ（地下に穴を掘って住居とする昆虫）の苦勞がわかりますね。



横百足競争

「教頭先生、ジャンケンが弱いんだね。」「白組、ガンバリ。」ジャンケンが強い4年生です。



「大ちゃん、ゆっくり走るからね。」「だいじょうぶ、ほくがいるから。」「こんな優しい声が聞こえてきそうですね。5年生が1年生をサポートしています。」

1. 4年生の輪車演技です。キラキラ光る布を手
に華やかに舞いながら、運動場を駆け抜けました。3
人が手をつないだトンネルをくぐり抜ける技にも挑
戦しました。安藤寛太チャンピオンも大きな拍手を
送っていました。



きらめく中部の輪



組み立て体操



五年生六名と六年生一名による組
み立て体操です。側転でカッコよ
く入場し、最後まで緊張の糸をピ
ンと張って堂々たる演技でした。
さすが、高学年ですね。三段タワ
ーもお見事！



鼓笛演奏



中部の宝です！

行進しながら演奏をすることは、高度なことだ
です。1学期から取り組んでいた成果が表れてい
ました。児童会長がバトンを投げてキャッチす
るシーン、決まりましたね。1年生の楽器シン
バルは重いので、改造シンバルでした。鼓笛ユ
ニホームもカッコよかったでしょう。

中・高校生のリレーです。飛び入り
参加ですが、すぐにメンバーが決ま
って、全力で走る子どもたち、中部
のよさですね。
来年も待っていますよ。



キッス☆ソーラン

力いっぱい表現する全校児童12名です。大きな拍手を送ります。



ひとつの和になって

献沢音頭と中部音頭をみんなが「ひとつの和になって」踊りました。民謡部の皆さんの御指導の賜
物です。半世紀ぶりに復活した中部音頭をこうして踊ることができることは、まさに「中部の宝」
です。11月2日のふれあい大会でも踊りますので、ぜひ見に来てください。



中部小の運動会に最後まで参加して、閉会式では
講評も述べてくださいました。
子どもたちの「運動会に来てください。」という
熱い思いをしっかりと受け止めて、中部小の運動会
にわざわざ東京と名古屋（マナーシャ）から駆け
つけてくださいました。まさしく「言葉の力」
です。ありがとうございます。